

令和4年第2回大和村議会定例会
一般質問通告一覧(6月17日 金曜日開催)

No.	I	蔵 正	
質 問 事 項			要 旨
1		本村の自然環境を活かした本村独自の教育環境の樹立について	1) 大和っ子スクールにおいて本村の恵まれた環境の中で子供たちが何かを発見し何をしたいのかを見つけていけるように本村独自の環境づくりが必要ではないか。
2		観光客への昼食の提供について	1) 「大和村が近くなったけど、食事するところが無い」との声をよく聞きますが、特に週末の食事の提供についてチャンスととらえた方策を練るべきではないか。
3		アマミノクロウサギによる樹園地の食害対策事業について	1) 工事開始時期はいつ頃になるのか。 2) 年次ごとの計画はどのようなものか。 3) 防護策の廻し方は(個別対応できるのか)。

No.	2	市田 実孝	
質問事項			要旨
1	デジタル化で働きやすい職場づくりについて		1) 農業や介護現場において、誰もが身体に負担がかからないよう電動ホイストやアシスト・マッスルスーツの導入推進は検討できないかお尋ねいたします。
2	村内の海岸公園及び港湾におけるキャンプ等の規制のあり方について		1) 村の公園や集落近くの海岸でのキャンプやバーベキューの増加等において今後トラブル等が懸念されるが、規制等がつけられているのかお聞きいたします。
3	県道と集落道の区別化表示について		1) 集落内道路では、歩行者に配慮した走行をお願いし、促すためにも減速表示等、県道との区別化を進める必要はないかお聞きいたします。
4	大和小中学校前の舗装について		1) 私企業との地籍確定や用地交渉は進展しているのか現状をお聞きいたします。

No.	3	前田 清和	
質問事項			要旨
<p>1 高齢者支援について</p> <p>2 村民農園の利用・活用について</p>	<p>1) 各集落高齢化が進む本村において、集落主体の地域福祉が重要になると思われる。今後当局としての展開は。</p> <p>2) 各集落ごとに「窓口相談所」的な設置も検討出来ないか。</p> <p>3) 高齢者等移動支援について、現在の進捗状況は、また年内運行開始になるのか。</p> <p>1) 令和3年度より運用されている、村民農園の利用状況は</p> <p>2) 今後、当局としてどのように推奨していかれるのか。</p> <p>3) 耕作放棄地対策として、各集落に村民農園の設置も有効であると思われるが、当局のお考えは。</p>		

No.	4	勝山 浩平	
質問事項			要旨
1	コロナ感染者と後遺症の支援策の強化を		<p>1) 感染者への支援策はどうか。</p> <p>2) コロナから回復した人の健康状態について、追跡調査を行うべきではないか。</p> <p>3) 後遺症を患っている人はいないのか。</p> <p>4) 後遺症治療の支援策を推進するべきではないか。</p>
2	地方創生臨時交付金の活用について		<p>1) 政府が4月に発表した総合緊急対策で「地方創生臨時交付金」が拡充されたが、本村の交付限度額はいくらかのか。</p> <p>2) 原油価格・物価高騰による本村への影響は。</p> <p>3) 住民の暮らしや事業者を守る手立てとして、この交付金をどのように有効活用していくのか。</p>
3	対馬丸慰霊の碑の建立について		<p>1) 1944年に疎開者を乗せた対馬丸が撃沈され、本村の海岸線にも数少ない生存者と多くの犠牲者が漂着しているが、犠牲者の鎮魂と子ども達に平和と命の尊さを教え、事件を正しく後世に伝えていくために、本村にも慰霊碑を設置するべきではないか。</p>
4	墓の継承者難や無縁墓の対策のために共同納骨堂の需要調査を		<p>1) 村民から共同納骨堂の必要性を訴える声が依然としてあるが、村民の墓の管理に対する意識の実態を正確に把握するためにアンケート調査を実施できないか。</p>

No.	5	重信 安男		
質問事項			要旨	
1	思勝漁港再開発整備について		1) 台風や津波による災害等を防ぐため埋立てはできないか。 2) 小型船舶のドック専用場の拡張整備はできないか。 3) 旧思勝港の再利用は考えていないのか。	
2	浮き魚礁設置について		1) 新規に表層魚礁の設置を早急にできないのか。	